

熱交換気ユニット 床置形

2020年11月発売予定



熱交換気ユニット 床置形

後付け可能な床置きタイプ！

FY-500ZR1N



商品の特長

既存の店舗や施設へも後付け設置可能

ダクト工事は室外吸込（OA）と排気（EA）の2本のみで、天井埋込形と比べて本体取付工事が簡単。省スペースでスリムなデザインです。

CO₂濃度に応じて換気風量を自動切換*

運転モードを「換気自動」に設定しておけば、CO₂センサーがセンシングして、人が集まるときには強運転でCO₂をしっかりと排出、人が少ないときには弱運転するため、必要な換気量を効率よく確保します。

※300、400、500m³/h

「ナノイー X」と3種のフィルターで空気をきれいに

「ナノイー X」は、「ナノイー」の10倍^{※1}の量のOHラジカルを含む微粒子イオンです。SA（給気）、RA（還気）、OA（室外吸込）部のフィルターで、きれいな空気を室内に供給します。

※1：「ナノイー」：毎秒4,800億個と、「ナノイー X」：毎秒4兆8,000億個との比較。ESR法による測定（当社調べ）



オフィス、会議室などに



介護施設などに



飲食店、その他店舗に

換気対策として後付け可能な「業務用 熱交換気ユニット 床置形」を発売



パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社（以下、パナソニック）は、後付け可能なナノイーX付「業務用 熱交換気ユニット 床置形」を、2020年11月より受注開始しました。空気質の向上や換気風量確保のための換気設備の見直しなど、換気的重要性に注目が集まっています。今回発売した熱交換気ユニット 床置形は、既存の店舗や施設にも後付け可能な省施工タイプです。省スペース、シンプルなデザインで、不特定多数の方が出入りする各種店舗、オフィスや介護施設など、非住宅における密閉空間の換気対策におすすめです。

<特長>

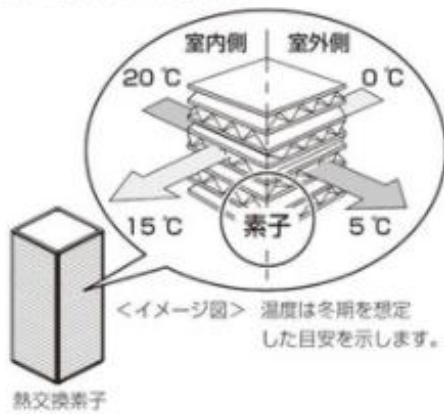
1. スリムなデザインと省施工で、店舗や施設にも後付け可能です
2. CO2濃度に応じて換気風量を自動で切替えます
3. 「ナノイーX」と3種のフィルターできれいな空気を供給します

<特長>

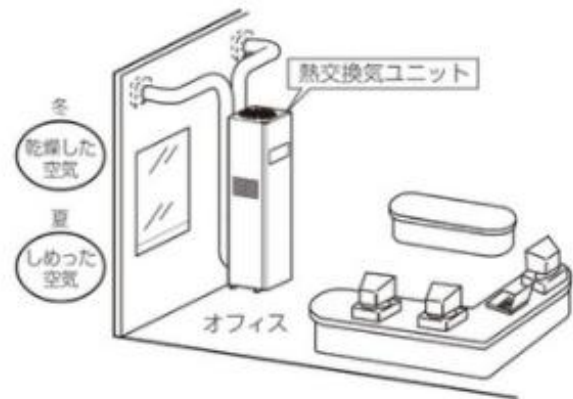
1. スリムなデザインと省施工で、店舗や施設にも後付け可能です

縦型の床置き設置型とすることで省スペースを実現しました。シンプルなデザインで置く場所のインテリアも選びません。吹出し口を本体上部とすることで、外気 (OA) と排気 (EA) の2本のダクト接続のみとなり、省施工を実現しました。

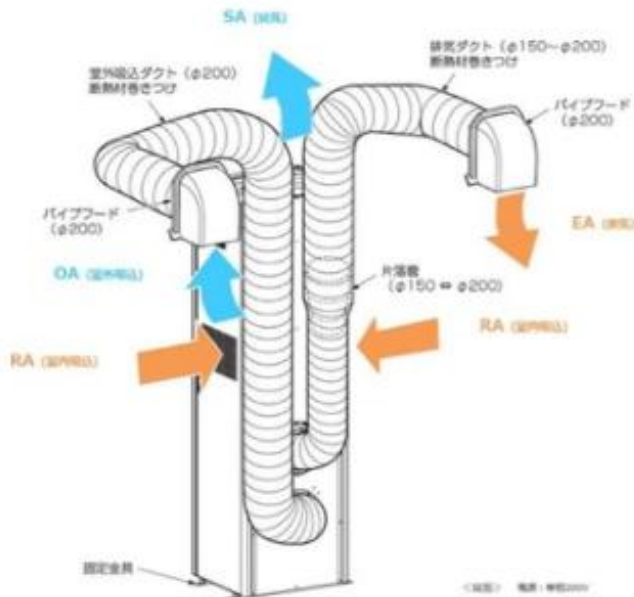
【熱交換素子の仕組み】



【オフィス設置例】



【空気の流れ】



【寸法】

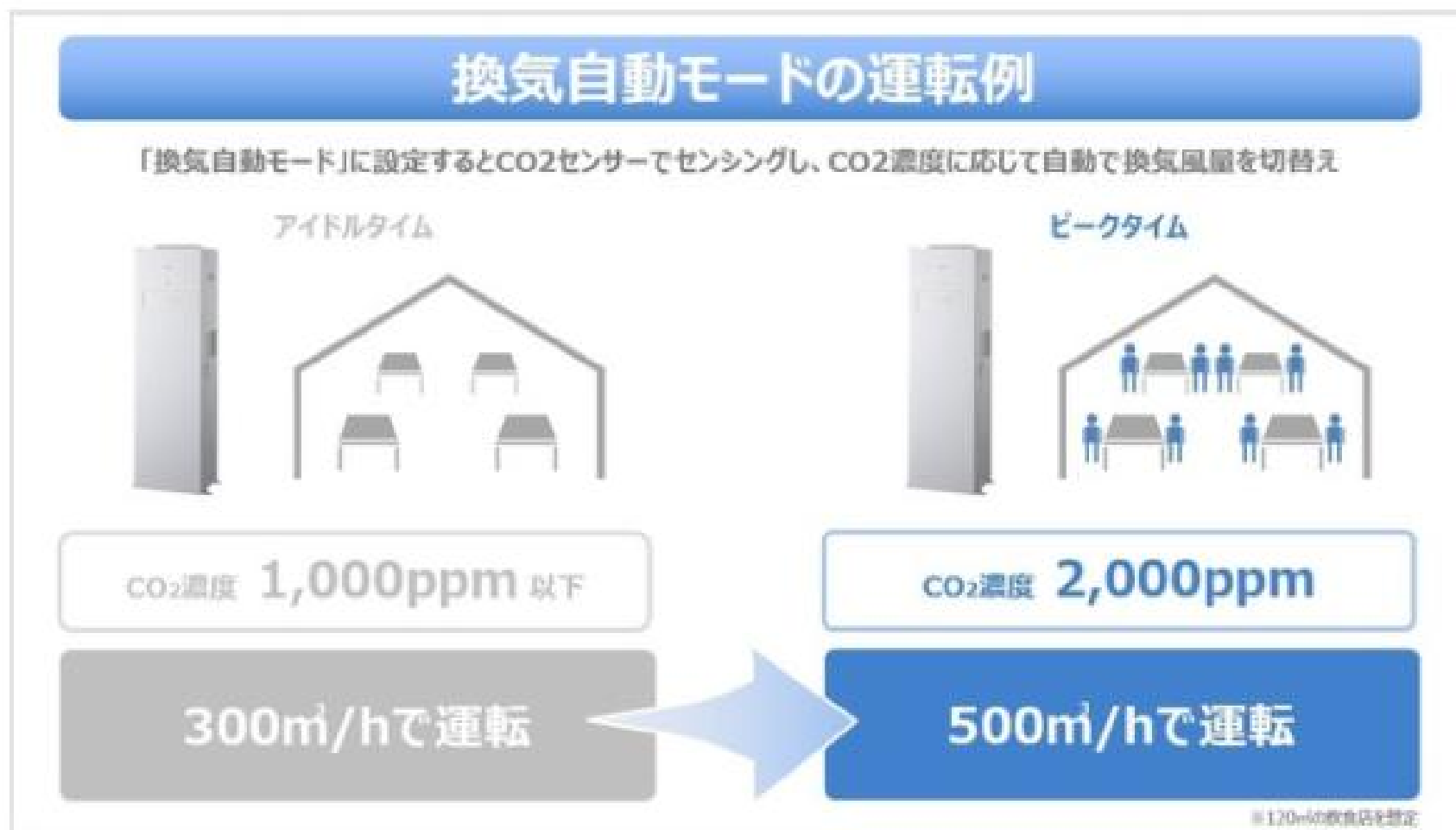


2. CO2濃度に応じて換気風量を自動で切換えします

ビル管理法（※）では、店舗や事務所など不特定多数の人が集まる空間では、一人当たり30立方メートル毎時以上の換気が求められています。また、CO2濃度を1000ppm未満とすることとされています。

CO2濃度センサーを搭載することで、濃度に応じて混み具合を検知し、風量の自動切換（300、400、500立方メートル毎時）を実現。また、換気を止めて空気を循環させる空気清浄運転の運転モードを、シーンに応じて切替えることが可能です。

※「ビル管理法」：建築物における衛生的環境の確保に関する法律



3. 「ナノイー-X」と3種のフィルターできれいな空気を供給します

「ナノイー-X」と外気（OA）、給気（SA）、還気（RA）の3種類のフィルターで、きれいな空気を室内に供給します。

【3つのフィルターの役割】



【機能一覧】

品番	FY-500ZR1N	
風量切換	強（500m ³ /h）、中（400m ³ /h）、弱（300m ³ /h）	
外形寸法（高さ×幅×奥行）	約1775×520×450（背面凸部除く）mm	
換気モード	換気自動	熱交換気で運転。CO2濃度に応じて風量を自動切換
	熱交換気	設定した風量で運転
	普通換気	×（「普通換気」機能はありません）
空気清浄	換気の必要がなく空気清浄したい場合に（換気運転は行いません）	
ナノイー	○	
フィルター掃除ランプ	運転日数が90日以上になると点灯	